



ガブリエーレ・ ダンヌンツィオ

Gabriele D'Annunzio (1863-1938)
イタリアの小説家・詩人・劇作家

中部イタリアのベスカラに生まれる。イタリア近代詩を完成させた20世紀文学の先駆的存在。作品は生前からフランス、アメリカにおいても広く知られ、日本では上田敏、森鷗外や生田長江、有島生馬等の翻訳で多くの読者に読まれた。戦後は三島由紀夫が戯曲を訳している。代表作は小説『快樂』『死の勝利』、詩集『アルキオーネ』等。文化人として広く政治社会風俗に影響を与え、初期無声映画『カピリア』の字幕を手がけたことや、エレオノーラ・ドワーゼ、サラ・ベルナルルらの女優が彼の戯曲を演じたこと、トスティ、レスピーギ、ドビュッシーなど、多くの音楽家がその詩や戯曲に作曲したことも知られる。1938年ガルダ湖畔ガルドーネで死去。



フランチェスコ・パオロ・ トスティ

Francesco Paolo Tosti (1846-1916)
イタリア近代歌曲の創始者

ベスカラの南方、アドリア海沿いの町オルトーナに生まれる。12歳でナポリ音楽院に入学し、ヴァイオリンと作曲を学ぶ。卒業後、オルトーナの聖トマゾ大聖堂付属音楽隊で働いたあと、ローマで音楽家として成功し、イタリア王室の音楽教師を務めた。30歳代からはイギリスに定住し、ウィクトリア王室の音楽教師、王立音楽院の教師等を務め、その功績により準男爵の称号を授かる。1916年ローマで死去。彼が作曲した400を超える歌曲は、平明で豊かな情感をもち、現在に至るまで世界中の人々に愛され、歌われ続けられている。同郷の友人ダンヌンツィオの詩に作曲した歌曲は、30曲以上にのぼる。

出演者プロフィール

フランチェスコ・サンヴィターレ Francesco Savitale

イタリア国立トスティ協会名誉会長。日本トスティ協会名誉会長・芸術監督。コンメンダトール勲章を受勲。音楽学士(室内音楽)。評論家。研究活動のほか、国営テレビ・ラジオの番組構成、音楽学校での教育、音楽コンクールの審査員、トスティに関する文献編集と出版、レコード制作監修、ミラノ・スカラ座をはじめとするイタリア・米国・英国・豪州等各地の劇場での講演・セミナーなどを精力的に行なっている。日伊の文化交流に力を注ぐ。

長神 悟

東京大学大学院人文社会系研究科(南欧語南欧文学専門分野)教授。専門はロマンス語学・イタリア語学、とくに中世から現代にいたるイタリア語の歴史。主な著書:『イタリア語のABC』(新装版,白水社,2003)、R.ボズナー著『ロマンス語入門』(共訳,大修館書店,1997)、F.サンヴィターレ著『トスティ ある人生の歌』(監修,東京堂出版,2010)。

小川桂一郎

東京大学大学院総合文化研究科(広域科学専攻)教授。理学博士(東京大学)。専門は有機物理化学・有機結晶化学、とくに結晶中の有機分子の運動と反応。東京大学大学院在籍中にイタリア政府奨学生としてミラノ工科大学に留学。主な著書:『基礎から学ぶ有機化合物のスペクトル解析』(共著,東京化学同人,2008)、『新版現代物性化学の基礎』(共著,講談社,2010)。東京大学在学中から音楽を学ぶ。

高雄有希

ピアニスト。9才でデビューリサイタルを開き、12才でオーケストラとの共演を果たす。その後モスクワ音楽院・ジュリアード音楽院・リューベック音楽大学などで研鑽を積む。18才のときシドニー国際ピアノコンクールで第2位および聴衆の投票による第1位を受賞、国際的に注目され、これまで世界五大陸に跨る演奏活動を行っている。東京大学文学部卒業、同大学院人文社会系研究科にて文学修士を取得。現在、東京大学大学院総合文化研究科博士課程に在籍。

村松真理子

東京大学大学院総合文化研究科(地域文化研究専攻)准教授、文学博士(東京大学、ボローニャ大学)。専門はイタリア文化、特に中世ネサンス期と20世紀の文学。主な著書:『Il buon suddito del Mikado. D'Annunzio japonisant』(Milano, Archinto Editore, 1996)、『Basho. Poesie』(Milano, Vita Felice, 1996)、A.タプッキ著『イタリア広場』(白水社,2009)、Segni e voci dalla letteratura italiana(Tokyo, UTCP, 2012)。

日本トスティ協会主催による関連の催し ～ Festival Tostiano 2013 ～

4月6日(土) 15時
「トスティ 夢を紡ぐコンサート」 イタリア文化会館 (2,000円)

4月7日(日) 15時
「トスティ 歌曲マスタークラス」(公開レッスン)
講師: F. サンヴィターレ, L. カイミ, D. ロンバルディ
イタリア文化会館 (2,500円)

4月9日(火) 19時
「トスティに捧げる名曲コンサート 16」
イタリア文化会館 (前売 5,000円 当日 5,500円)

4月10日(水) 19時
「ダンヌンツィオ生誕150年記念講演会とミニコンサート
～ドナータ・ダンヌンツィオ・ロンバルディをゲストに迎えて～」
シェラトン都ホテル大阪 (1,500円)

4月11日(木) 19時
「トスティの贈りものコンサート」
出演: D. ロンバルディ(S), L. カイミ(T)
奈良・秋篠音楽堂 (前売 4,000円 当日 4,500円)

問い合わせ先 日本トスティ協会: 0742-33-6010

学際交流ホールへの順路



駒場キャンパスの音楽活動について

1977年に、森泰吉郎氏(森ビル株式会社初代社長)のご寄贈によって緑に囲まれた900番教室(講堂)にパイプオルガンが設置されました。以来、音楽を愛する教職員によるオルガン委員会が中心となって定期的に演奏会が開催され、学生はもとより広く市民の方々にも愛されています。

また、2006年秋には、スタインウェイのフルコンサート・グランドピアノが駒場コミュニケーションプラザ北館2階の音楽実習室に設置されました。音楽実習室では2007年よりオーディションによって選抜された学生による学生選抜コンサートが開催されるなど、駒場キャンパスの音楽活動の

軸となっています。

こうした多彩な駒場の音楽活動は「駒場音楽振興基金」(駒場友の会)からの補助によって支えられています。皆様からのご寄付をお寄せくださいますようお願いいたします。

〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1
東京大学大学院総合文化研究科・教養学部
オルガン委員会 <http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/>
ピアノ委員会 <http://piano.c.u-tokyo.ac.jp/>
Tel. 03-5454-6139 (駒場博物館)
Tel. 03-3467-3536 (駒場友の会)

